

第9回議会報告会 報告書



1 議会審議の報告

- (1) 平成25年度一般会計、特別会計
- (2) 平成26年度補正予算（第2号）
- (3) 住吉工業用地の売却（第1回臨時議会）

2 環境整備について

生活環境・河川・街路美化

片岡会館	10月23日（木）	19時～21時
北区自彊館	10月27日（月）	19時～21時
川尻会館	10月28日（火）	19時～21時
住吉会館	10月29日（水）	19時～21時

第9回議会報告会を実施して

吉田町議会では議会改革の一環として、平成22年10月の第1回を始めとし、平成26年10月の第9回に至るまで「開かれた議会」の一端として、町民の皆さんに對しまして議会報告会を開催してまいりました。この間、参加していただきました皆さんに感謝申し上げます。この報告会で皆さんからいただきましたご意見等は、議会活動や議員活動に生かしてまいります。今後もあたたかなご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

総評

- ・議会報告会の報告に対して参加された方が、しっかりと理解してくれている。また、参加者から要望だけでなく、貴重なご意見もいただけるようになった。
 - ・参加者からいただいたご意見の内容は、行政に対するものが多かった。
 - ・議会報告会の方法について、当初はいろいろなご意見をいただきましたが、現在のようなグループ別の方法、テーマを決めての報告会になってからは、大変好評をいただいております、リピーターも増えてきている。
 - ・参加された方は、報告会への関心が高まっていると感じた。
 - ・行政サービスに対する不満があったり、行政の実施している事業の内容や、身近なものの進捗状況などがわからなかったりするようで、それらの説明を議会に求めている。
 - ・議会の役割と、行政の役割とがしっかり理解されていない。
 - ・榛原総合病院組合議会や、吉田町牧之原市広域施設組合議会の住民への報告が少ない為に情報が乏しく、いろいろな心配ごとをかかえているようである。特に榛原総合病院については、関心が高い。
- ◎ 以上のことにより、議会報告会が町民の皆さんに浸透してきていると実感した。今後も、開かれた議会をめざし、議会報告会を充実させていきます。また、皆さんの中で問題等あれば、出前会議にて対応させていただきます。

1 各地区の特徴

(1) 住吉

- ・津波防災への関心が高く、完成した津波避難タワーへの避難路の整備や、津波防災のソフト面の整備を求めている。
- ・津波防災だけでなく、大雨洪水の防災に対しても関心が高い。また、環境整備（草刈り）に対しても関心がある。
- ・榛南幹線の暫定供用開始により、道路横断の危険を大きく感じており、安全を確保するため、早期の信号機設置を要望する声が非常に高い。

(2) 川尻

- ・河川や道路の環境整備（草刈り・浚渫等）に関心が高い。また、工場排水等による河川の水質汚染に対しても高い関心を持っている。
- ・榛南幹線の安全対策について、早期の完成を求めている。

(3) 片岡

- ・環境整備に対するボランティア活動として、河川や堤防の粗大ゴミを拾い集め町の対応が遅いため処分まで行っている。
- ・地区の形成状況から避難勧告発令で、もっと詳細な内容を示すよう求めている。

(4) 北区

- ・環境整備に対して、『湯日川をきれいにする会』の人達が湯日川の土手の草刈り等、美化活動を行い景観を守っている。
- ・防犯灯の設置と雑草の草刈りの要望が多かった。どちらも防犯等、安全に直結する問題である
- ・片岡地区と同様、避難勧告に対する詳細な内容を知らせるよう求めている。

議会では、報告会を開催して町民の皆さんに議会活動の報告をすると同時に、いただいたご意見やご提案は項目別に分け、所管の常任委員会の活動に生かすとともに議会活動にも生かしております。

年2回開催されます議会報告会ですが、皆さんが議会に関心を持っていただけるように、予算・決算の審議内容や、タイムリーな話題を挙げて行っています。

今回は、環境整備というテーマにあたり【吉田町花の会、花いっぱい活動団体、壮年会、中生会】の皆さんにも参加をお願いして、大変貴重なご意見やご提案をいただきました。こころより感謝申し上げます。

ありがとうございました。

吉田町議会議長 八木 栄



参 加 者 の 状 況

会 場 別 (人)

会 場	片岡会館	北区自彊館	川尻会館	住吉会館	合 計
人数	2 3	3 6	3 0	3 3	1 2 2
アンケート	2 3	3 6	3 0	3 0	1 1 9

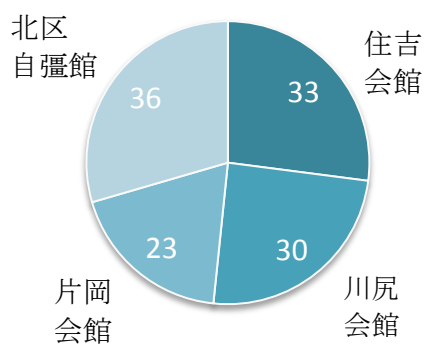
性 別 (人)

会 場	片岡会館	北区自彊館	川尻会館	住吉会館	合 計
男	2 1	2 3	2 8	2 7	9 9
女	2	1 3	2	6	2 3
計	2 3	3 6	3 0	3 3	1 2 2

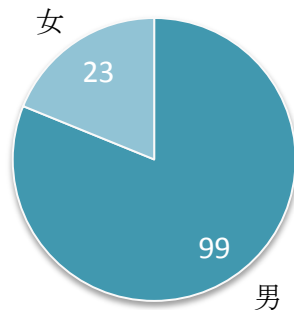
年 代 別 (人)

年 齢	3 0 歳代	4 0 歳代	5 0 歳代	6 0 歳代	7 0 歳代	不 明
片岡会館			1	1 1	6	5
北区自彊館	2	4	7	9	3	1 1
川尻会館		7	5	1 2	4	2
住吉会館		9	1	1 6	4	3
計	2	2 0	1 4	4 8	1 7	2 1

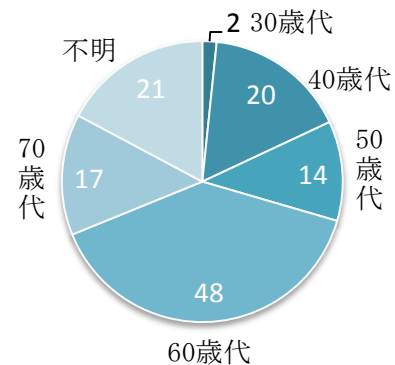
会場別



性別



年代別



問 1 議会報告会をどこで知りましたか。(複数可) (人)

	回覧文書	町ホームページ	知人・友人から	その他	無回答
北区自彊館	9	1	10	14	2
住吉会館	10	1	6	15	1
片岡会館	7	1	4	12	
川尻会館	9		11	9	1
計	35	3	31	50	4

問 2 何回目の参加ですか。

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	9回目	無回答
北区自彊館	16	14	4		1	1		
住吉会館	13	12	4	3				1
片岡会館	10	8	2	2	1			
川尻会館	18	6	3	1			2	
計	57	40	13	6	2	1	2	1

過 去 の 実 績 (人)

回数	第4回	第5回	第6回		第7回	第8回	第9回
開催	平成24年		平成25年			平成26年	
	5月	10月	5月		10月	5月	10月
人数	4会場	4会場	住吉(昼)	4会場	4会場	4会場	4会場
	85	70	25	152	94	139	122



片岡会館



問1 議会審議に関する報告はいかがでしたか。(人)

よく理解できた	理解できた	理解できなかった
2	2 1	0

意見

- ・初めての参加ですが、大変勉強になりました。

問2 環境整備に関する報告はいかがでしたか。(人)

よく理解できた	理解できた	理解できなかった
3	2 0	0

意見

- ・花壇に水道がないので、花の水かけが大変である。水道を引いてほしい。(サルビア花の会)

問3 グループごとの話し合い方式はいかがでしたか。(人)

大変良かった	良かった	改善の必要がある	無回答
3	1 4	5	1

意見

- ・時間を定めて少数のテーマに絞って話し合いを希望する。
- ・時間が足りない。各人に平均に質問ができれば良いと思う。

問4 今後、どのような議会報告会を望みますか。

- ・テーマごとの意見交換会。
- ・地区をもう少し小ブロックにして大勢の人が参加できる仕組みにしたらどうか。

問5 その他、ご意見ご要望があればご記入ください。

- ・防災無線が聞き取れない。点検や調査をして聞こえるようにしてほしい。
- ・公共のトイレの増設、美化を要望します。
- ・生ごみの収集をできれば(株)ヤマザキに依頼すればどうか。(再生利用)
- ・榛原総合病院等もう少し詳細に説明をしてほしい。
- ・初めて参加して、非常に良い取り組みだと思いました。

1 意見交換

(1) 決算・補正予算について

問 国保税決算について、歳入と歳出の差額は国保税が黒字ということか。

答 歳入に基金を繰り入れて歳出に見合う額を補正する。決算の結果歳出が確定し差額が生じたものである。

問 榛原総合病院について、21年と現在では診療科が減少しているにも関わらず患者数が増加している原因は。

答 21年度は医師引き揚げによる影響で、診療体制の縮小や診療制限等が行われ、外来患者及び入院とも半減する結果となった。指定管理後診療体制は縮小となったが、診療制限をすることなく病院の診療に取り組んでくれていることで、患者数は徐々に回復し、入院患者数では、21年度の数値(46,978人)を上回る状況(25年、56,194人)となった。

問 榛原総合病院の病院運営費は、なくなることはあるのか。

答 病院建設に伴う企業債のへ返済が平成47年度までであるが、徐々に減少していく。

問 病院の負担金は。

答 公債費(借金返済及び組合運営費等)と徳洲会への交付金を合わせて吉田町の負担金は4億4000万円である。

問 救急患者の対応に関して、現状は島田市立病院や焼津市立病院に搬送されることが多いと思う。数値はどれくらいかを示してほしい。

答 平成26年度の状況(4月～10月)では島島市民病院24人、焼津市立病院25人、藤枝市総合病院11人、その他の病院15人、計75人。

問 避難タワー建設地周辺の家屋のひび割れに対する対応は。

答 工事施行者が補修し、現在は全て終わっている。

問 公共下水道の費用は現在片岡地区を工事しているが、その費用か。

答 片岡地区だけの費用ではない。浄化センターの維持管理費などが含まれている。

問 下水道は、本管が通れば利用者は利用する期限とかあるのか。

答 法的にはただちに行うことになっている

問 住吉工業用地売却価格7億1900万円は良い金額であるが、何か特別な約束事はないか。

答 約束事はない。

問 用地の土壌汚染は大丈夫か。

答 町も調査した結果、問題はない。

問 全国の例では、住民から出る生ゴミをリサイクル処理して生かしているところもある。民間企業に処理をお願いすることはできないか。

答 今後、町に投げかける。

(2) 環境整備について

問 リサイクルセンター旧焼却施設の解体時のダイオキシン対策は。

答 対策技術が進み、解体時に飛散しない対策で行われる。

問 焼却場の焼却灰対策は大丈夫か。

答 下にシートを敷いて対策をとっている。

問 排水基準を満たさない企業に対しての指導は。

答 町は改善をお願いする。指導は保健所と県である。

問 生ゴミ機器設置補助金は個人使用のものか。

答 個人を対象としたものである。

問 魚のへい死の原因は。

答 夏場の窒息死等が考えられるが、原因は特定されていない。





(3) その他

問 団塊の世代問題の25年問題に関し、町はどのように考えているのか。

答 健康で長生きしていただけるような施策を講じている。

問 能満寺山公園の管理は、公園全体を一体管理するべきであると思うが。

答 能満寺山公園は産業課の管轄であり、管理は都市建設課で対応している。

意見

- ・災害での避難勧告について、災害状況及び緊急避難地区の広報を。
- ・同報無線が聞きとりにくい。
- ・介護施設への入居や老々介護に対して町全体で考えてほしい。
- ・道路改修に関して、要望書を提出してもやってくれるのかやらないのか、あきらめの感じをもっている。5月に自治会から要望を出したものが7月に業者に依頼してあるとの返事があったが、工事をしたのが9月である。途中経過を知らせてほしい。
- ・健康維持のために散歩やジョギングをする人が多い。大井川河口近くでの公衆トイレの数が少ないと思うが、もっと増やせないか。
- ・避難勧告について、町一斉の勧告では、地域的にどこが危険で避難しなければならないのか分からない。もう少し細かな情報がほしい。
- ・小山城の裏側の樹木の伐採と古い看板の撤去か更新を。
- ・展望台小山西側の桜の木で交通標識が見えない、警察にも伝えてあるが、危険である。
- ・防犯灯のLED化に関し進め方が遅い。故障しているものをLEDに変える申請をしたが出来ないと回答された。

北区自彊館



問 1 議会審議に関する報告はいかがでしたか。(人)

よく理解できた	理解できた	理解できなかった	無回答
0	27	6	3

意見

- ・決算は問題点のみで時間短縮化をしてほしい。
- ・地域密着型の内容報告を希望する。
- ・資料配布してあるので、要点説明のみとして資料参照とする。

問 2 環境整備に関する報告はいかがでしたか。(人)

よく理解できた	理解できた	理解できなかった	無回答
3	27	8	0

意見

- ・湯日川の草刈りを年3回くらいにしてほしい。
- ・大幡会館の新築をお願いします。

問 3 グループごとの話し合い方式はいかがでしたか。(人)

大変良かった	良かった	改善の必要がある	無回答
5	25	6	0

意見

- ・事前に質問事項を提出し、報告会で回答を用意する。
- ・質疑の時間を多くしてほしい。
- ・ワークショップ方式はどうか。

問4 今後、どのような議会報告会を望みますか。

- ・議会に対しての要望、意見を聞く時間を多くほしい。
- ・報告時間を短く、意見交換会に時間を増やしてほしい。
- ・できれば北区に焦点を絞った報告で説得力あるものにしてほしい。
- ・町内会単位の報告会の開催はどうか。
- ・町の関係者を交えて話し合いができれば分かりやすく具体的な理解ができたと思う。
- ・色々の年代や立場の人が出席しやすい報告会にしてほしい。
- ・社会福祉事業の報告も希望します。

問5 その他、ご意見ご要望があればご記入ください。

- ・同報無線放送がうまく聞き取れない、調査をしてほしい。
- ・数十年前に計画された道路計画は見直しにしてほしい。
(都市計画道路と決定しているため、見直しはする予定はありません。)
- ・議会報告会報告書を10冊～20冊各自治会事務所に配布してほしい。
(各自治会事務所に配布しています。)

1 意見交換

(1) 決算・補正予算について

問 榛原総合病院の外来患者数の減少原因は。

答 医師の減少による診療科の減少が主な原因である。

問 第4分団の詰所の完成は。

答 27年3月までということである。

問 消防費が36%で割合が多いが。

答 津波避難タワーの建設によるものである。

問 消防団の詰所の整備は進んでいるが団員不足対策は。

答 片岡、川尻が少ない。OBの再登録（機能別団員として）に協力してもらっている。企業に対して、大きな災害時には率先的に企業内の団員をだしてもらうように要請している。

問 第4分団の詰所の出入り口が狭いのでは。場所については関係団体だけでなく、地域の声も広く聞いて決定してほしい。（例 防災公園と併設等）

答 自治会・消防団等と話し合っただけで決めた。出入口には標識等を立てて周知する。

問 災害避難勧告が十分伝わらなかったが、伝達方法は。

答 同報無線・防災メール・FMラジオ等で情報を伝達している。

問 高齢者人材活用センターの施設内容は。

答 研修室などのスペースもある。

(2) 環境整備について

問 地域の河川整備を毎年のことであるから予算をしっかりとつけて対応を。

答 議会としてしっかり要望をする。

問 (株)ヤマザキの近くで空き缶のポイ捨てが多い、いつも拾っているが何とかならないか。

答 湯日川をきれいにする会とか、青壮会などで空き缶拾いを定期的に行っているところもある。

- 問 防犯灯設置の申請が1回では通らない。設置基準はあるか。
- 答 ない。設置は町、電気代は自治会である。自治会活動費は、人数の均等割りと世帯割で決定される。
- 防犯灯の設置には、農業関係への影響を考えなければならない。
- 問 吉田町でのごみの集配について。ごみの振り分けに手間がかかりすぎる。島田市ではすべて一緒に処分できる、吉田町ではできないのか。
- 答 吉田町と島田市の焼却施設の焼却方法が違う。町でも考えているのではないのか。今後の施設交換時に要求をしていけるのではないのか。
- 問 湯日川の草刈りの回数が少ない、また時期が遅い。除草にはシルバー人材センターを活用しているというが、決定に優先順位はあるのか。
- 答 できたら年間を通してきれいでいられるように町に要望していく。
- 問 焼却場での職員のマナーが悪い。竹のゴミについて、きびしすぎる。30cmくらいに切らなければそれ以外は返されてしまう、何とかならないか。受け付けはとてもいい感じである。特に相良の対応は素晴らしい。
- 答 広域組合でも問題視しているが、なかなかうまくいかない。
- 意見
- ・（株）ヤマザキの近くでは、悪臭ややぶ蚊の発生が多い。
 - ・ 蚊を始末する薬剤の配布はできないか。





(3) その他

問 湯日川では不法投棄が特定の場所にあり、ボランティアが片付けているが。

答 不法投棄には監視するよう町へ申し入れる。ゴミはまとめておいてくれば町が処分する。

問 民間企業の水質検査は。

答 民間企業は法に基づいて実施している

意見

- ・資料は見やすくなったが、円グラフには%だけでなく金額も入れてほしい。
- ・説明は要点だけ時間を短くしてほしい。（意見交換に時間を費やす）
- ・議会の検討内容の報告（検討経過）を聞きたい。
- ・予算については、数字が大きすぎて理解しにくい。概算の説明でよい。
- ・グループごとのアンケートは不要である、それより、意見交換の時間を多くしてほしい。
- ・北区フラワーロードの年間予算は20万円であり、町の補助金は9万5千円である。県のグリーンバンクから残りの額を補助していただいているが、来年からグリーンバンクの補助金が7割カットされる見込みであり、運営が困難となる。町の補助金を増額してほしい。
- ・村上橋から上の浚渫を千草橋へかけてやってほしい。
- ・環太平洋自転車道路を通学や地元の人が利用しているが、雑草が繁茂している。除草をお願いしたい。

川尻会館



問1 議会審議に関する報告はいかがでしたか。(人)

よく理解できた	理解できた	理解できなかった	無回答
2	20	4	4

意見

- ・資料が簡単すぎて理解するのが不可能。

問2 環境整備に関する報告はいかがでしたか。(人)

よく理解できた	理解できた	理解できなかった	無回答
2	20	5	3

意見

- ・実績内容は行政で示したものである。それに対して議会の対応は。
- ・議会としてどうしたいのか、意思が見られない。
- ・公園の整備、大幡川の堤防の整備事業の計画はどうでしょうか。
- ・安全策、草刈りと下水道、道路整備についての報告を求める。

問3 グループごとの話し合い方式はいかがでしたか。(人)

大変良かった	良かった	改善の必要がある	無回答
0	20	8	2

意見

- ・グループ毎にテーマを決めたらどうか。
- ・参加者全員が意見を言える工夫をしてほしい。

問4 今後、どのような議会報告会を望みますか。

- ・要請ではなく、自分の意志で出席できる会にしてほしい。
- ・決算報告だけでなく、もう少し説明がほしかった。
- ・行政報告と同じ内容でなく、議会としての何をしたのか付け加えてほしい。
- ・問題があれば解決策を話し合えばもっといいと思います。
- ・報告会の目的は、テーマを絞ってはどうか。

問5 その他、ご意見ご要望があればご記入ください。

- ・他のグループのことが混合して聞き取りづらいのでグループ毎、教室で行えないか。
- ・テーマを絞ったグループ討議の方がいい。
- ・芝生のグラウンドを作してほしい。
- ・話す内容によっては、答が出来ない問題がある。特にお金の掛かる話については回答があいまい。

1 意見交換

(1) 決算・補正予算について

問 町債は誰が引き受けるのか。

答 国が引き受ける、金利は、0.7%から1.0%であり、高くても1.4%である。現在は赤字ではない。健全化比率で確認をしている。

問 各項目の配分及び決定はどこですか。

答 町が配分を決め、議会は承認するだけである。

問 町債に関して、年度ごとに発表してほしい。

答 今回は、避難タワーに必要とした。今年町債の半分は国の助成であり、半分は自主財源である。歳出の内訳は、36%の額が避難タワーに入っている。

問 返済期間の30年は長すぎないか。少子化を含め将来の赤字に結びつかないか。

答 その返済のために少子化対策を考えている。

問 収入の1/4が借入れであり、町債が収入の1/4あるが、大丈夫か。

答 公債は、元金及び金利を含んでおり今後、交付金等で補てんされる。来年度以降は減ってくる。

問 歳入、歳出の差額は、どうなるのか。

答 次年度への繰越金となる。

問 住吉工業用地について、当時の取得金額と売却金額にかなりの差額があるが。

答 東日本大震災以降の沿岸部土地価格の下落を考慮するとやむを得ない額である。(株)ヤマザキへの売却により、町内の雇用も期待でき、長い目で見れば町の利益になると考える

問 (株)ヤマザキの工場からの臭気や水質汚染の対策は。

答 (株)ヤマザキが会社として万全の管理を行うと説明を受けている。

(2) 環境整備について

問 水質検査の業者はどのように決定されるのか。

答 入札で決定される。

問 水質検査結果において、昨年は2件が基準をクリアしなく、口頭指導があったとあるが。

答 口頭指導内容については、再度確認をする。行政指導は県が行い、町はフォローする。



(3) その他

問 大幡川幹線と旧焼津・榛原線との交差点は危険すぎる。事故が多発しているが、どこが路線の決定をするのか。

答 県が決定する。

問 役場西側の、国体の看板の処理はどうなっているのか。

答 撤去すると聞いている。

問 榛原総合病院について、沖縄徳洲会との契約は何年か。

答 5年契約である。

問 榛原総合病院の負担金について、昨年４億４千万円が出ているが、いつまで続くのか。

答 年ごとに減ってはいるが、現在見直しをしている。なお、負担金の割合は、人口と利用率の割合である。

意見

- ・台風１９号の避難について。避難解除の時間帯は再考してほしい。夜中は適切ではないと思う。避難勧告は明るい内の早い段階です。
- ・道路の補修が遅い、補修は部分補修でなく抜本的な補修を望む。
- ・避難勧告後、避難場所に於ける自治会長、町内会長の役割をマニュアル化してほしい。
- ・避難地への進入路を地域の実情に合った方法で周知してほしい。
- ・表の内訳のグラフが読み取りにくい。資料をもう少し細かくしてほしい。大きな％表示には、金額を入れてほしい。
- ・榛南幹線に草がたくさん生えている。
- ・道路での、配水管工事の後のアスファルト舗装が簡易舗装であり、すぐにだめになる。
- ・吉田町の健康寿命（おたっしや度）を分析して町民へ周知してほしい。
- ・自治会からの要望に対して可否の理由を具体的に説明してほしい。毎年同じ要望をだしている。
- ・公害対策で工場排水の内、重金属の調査をしてほしい。
- ・松枯の跡地（防風林）の改良を望む。
- ・成因寺川等、河川中州の雑草の草刈りをしてほしい。
- ・大窪川親水公園付近の河川の橋が老朽化している。改良を願う。
- ・大窪川親水公園は、現状利用価値がない。防災公園とするよう整備してほしい。トイレ等の設置も要望する。
- ・サッカー場の整備を要望する。芝のグラウンドが町内にないため、競技大会ができない。
- ・学校のグラウンドを芝に出来ないか。

住吉会館



問1 議会審議に関する報告はいかがでしたか。(人)

よく理解できた	理解できた	理解できなかった	無回答
1	28	3	1

意見

- ・榛原総合病院医師不足と診療科不足の対策などについて。

問2 環境整備に関する報告はいかがでしたか。(人)

よく理解できた	理解できた	理解できなかった	無回答
1	30	0	2

意見

- ・排水基準を満たしていない事業所へ口頭指導後の状況はどうか。

問3 グループごとの話し合い方式はいかがでしたか。(人)

大変良かった	良かった	改善の必要がある	無回答
4	27	0	2

意見

- ・全員の発言があってよかった。
- ・発言しやすい状況、雰囲気を作られていた。

問4 今後、どのような議会報告会を望みますか。

- ・町民多数が参加できるシステム作りがほしい。

- ・議会報告を聞きたい。
- ・榛原総合病院、医師不足の解消 10 年 20 年先の医者を育てる夢。吉田町、牧之原市が育てる夢を考えてほしい。
- ・今回の内容は全て次回も知りたい。
- ・議会で使われる難しい言葉の意味の説明を。
- ・少子化、高齢化に対する対策、対応は。
- ・常任委員会・特別委員会の報告と当局の対応については。
- ・現状でいいのではないか。

問 5 その他、ご意見ご要望があればご記入ください。

- ・今回のようにテーマを決めた方がよい。
- ・防災対策でハード面においては充実していると思う。しかし、ソフト面での取り組みが不明。町では防災会議を開催(年 2 回～3 回)する必要がある。
- ・150 号バイパスの信号の取り付けを早くするべき。関係部署へ申し込んでください。
- ・報告会が各町内会、団体の長だけで良いのか。もっと町民の声を聴いた方がよいのでは。
- ・議会報告会報告書を出席者に事前に配布することにより、活発な意見が出ると思っています。

1 意見交換

(1) 決算・補正予算について

問 水道・土木の落札価格が予定額の 80%では少なすぎる。市場とかけ離れていないか。

答 各単価（設計価格）は、公共単価と物価本による市場単価を参考基準として決めている。その中で企業努力であると理解している。入札方法は、抽選型指名競争入札と指名競争入札の入札制度をもって落札している。最低価格の設定や、特に落札価格の低いものに関しては、調査をして間違いがないか確認している。

問 シルバー人材センターについて、女性の就業機会が少ないが。

答 原因は、会員の就業希望の条件と、企業の求人条件が噛み合わない場合は就業できない場合もあります。

問 シルバー人材センター就業率 92.4%の内容は疑問であるが。

答 25 年度中就業実人数 279 人 / 25 年度未会員数 302 人 = 92.4% 同一会員が何回就業しても 1 人として計上しています。

問 榛原総合病院の医師不足の解消対策は。

答 全国的な地方での医師不足の現況では、医師確保は容易ではないが、病院では、浜松医科大学や徳洲会グループ内外の病院等に向け、医師の派遣、応援等のお願いを積極的に行っており、行政も支援している。

問 町民から集まる国保税はいくらか。

答 約 7 億 7 千万である。

問 25 年度末の借入金（公債費）の総額は。

答 約 211 億円である。

問 借り入れのピーク時はいつごろか。

答 平成 27 年度。

問 消防団第1分団の場所は、海拔的に大丈夫か。また、道路冠水は大丈夫か。

答 海拔3mである。担当課・消防団との協議のうえ場所を確保したので大丈夫であるとする。

(2) 環境整備

意見

- ・防犯灯LED化に関し、進め方が遅い。現在、故障している物をLEDに変える申請をしたが、出来ないと回答された。
- ・小藤路公園の水辺の管理が不十分である。除草する回数が足りない。





(3) その他

問 町の介護施設の計画はあるのか、今から計画しても遅くないのでは。

答 計画ない。

問 坂口谷川の水門建設はいつからか。

答 平成27年度から。

問 津波避難タワーへの避難路の計画はあるのか。

答 具体的にはない。

問 榛南バイパス住吉地域には信号機がなく、心配である。町の対策は。

答 町も要望をしているがなかなか進まない。議会も意見書を出した。

意見

- ・民地の草刈りの催促を町にお願いしたい。
- ・防災倉庫・カーブミラーの修繕を町にお願いしてあるが未だ未修理。
- ・榛南幹線の信号機設置を早急にお願いする。
道路計画時に信号機設置も当然計画すべきである。
- ・役場周辺の看板をきれいにしてほしい。（花の会）
- ・公害対策で河川の水質調査を抜き打ちでやったらどうか。
- ・通称大浜川の悪臭対策。バキュームカーで汲み上げる対策をしてほしい。
- ・新田地区の冠水は毎度のことである。対策を考えてほしい。（吉田町体育センター南）
- ・防災公園及び物資供給拠点確保事業推進地区について、町民への情報提供がない。
- ・議会は、町の事業の企画、経過の情報を町民に知らせるべき。